

# 九工大通信

2014.04.01  
SPRING

## 特集 MSSSCでの グローバル人材教育

VOICE OF GRADUATE

トヨタ自動車株式会社 プレス生技部 第一プレス技術室

達富 正英さん



Vol. 44



[www.kyutech.ac.jp](http://www.kyutech.ac.jp)

## 初年次教育として、「語彙・読解力検定」を実施

工学部では、初年次教育として、1年次前期に導入科目・入門科目を遅くとも平成26年度より必修化すると位置付けから、平成25年11月16日(土)PBL教育の一環として、全6学科1年生の希望者(175名)を対象に「語彙・読解力検定」を実施しました。この検定は、平成25年6月、総合システム工学科1年次前期の必須科目「入門PBL」の授業の一環として全員が受検し(52名-2級受検、29名合格)、一定の効果が得られた

ことをうけて実施したものです。検定では3つの領域からの出題「基礎的な語彙力(辞書語彙)」「時事用語・社会全般についての知識(新聞語彙)」「さまざまな情報に込められた意味を正確に読み取る力(読解)」を測定することで「思考力」「判断力」「表現力」の向上につなげるものです。工業大学の初年次教育として、工学の専門知識と併せ、今後必要とされる論文・プレゼン資料作成などに必要な「書く力」「読み解く力」を習得するための、画期的

なカリキュラムとして今後も成果が期待されます。



「語彙・読解力検定」を受検する学生

## 能動的な学習や活動を支援する学生組織「ALSA」が活動を開始!

九州工業大学では学生が能動的に学習(アクティブ・ラーニング)する教育環境の整備を行っています。飯塚キャンパスでは、インタラクティブ学習棟(通称:MILaIS)を全国に先駆けて設置し、平成23年度から授業を実施しています。また、学生グループによる正課外の学習活動等を支援する目的で、図書館分館の2階をラーニング・commons化して平成25年度後期から利用を開始しています。さらに、学生、教員、学外の研究者、市民など様々な人たちが交流する場として「ラーニングアゴラ棟」を福利施設の東側に増設し、平成26年4月にオープンします。

ALSA(Active Learning Student Assistant)は、この図書館のラーニング・commonsや、「ラーニングアゴラ棟」で行われるアクティブ・ラーニングを支援する学生組織の名称です。ALSAは、これらの施設に常駐し、学生に対する学習相談、情報機器等の貸出や管理、アクティブ・ラーニング推進のためのイベント企画・準備・実施等の仕事を行います。

学習教育センターでは、25名の希望学生に対してALSAとして活動するための事前講習会を実施し(写真)、平成26年1月から活動を始めています。アクティブ・ラーニングを支援す

る学生組織は全国的にも少なく、今後の活躍が期待されます。



第1回ALSA講習会の様子

KYUKOU DAI INFO



表紙より

### 梶原・温研究グループ / 情報工学部 電子情報工学科

情報化社会の基盤をなすLSI(大規模集積回路)の高品質化・高信頼化を実現するための次世代LSIテスト技術を研究開発しています。LSIテストとは、製造されたLSIに機能障害の元となる物理欠陥がないかを調べる作業のことで、短時間かつ高精度なテストを実施するためには極めて高度な技術が求められます。

研究テーマは、高品質遅延テスト生成、低電力テスト方式、テストデータマイニングなど。特に、配線や素子の劣化の進行具合を検知することによってLSIの障害を未然に防ぐテスト技術やスマートフォンなどの携帯機器用低電力LSIの実現に欠かせない電力安全性保障型テスト技術などを世界に先駆けて開発し、国内外から注目されました。今後も、世界レベルのLSIテスト研究教育拠点を目指して活動していきます。(温暁青教授)

国立大学法人  
九州工業大学